

令和元年度採用分特別研究員申請書作成要領（CPD）

- I 申請書の構成について 1
- II <申請書情報ファイル>の入力について 2
- III <申請内容ファイル>の作成について..... 3
- IV 令和元年度特別研究員-CPD（国際競争力強化研究員）受入承諾書について..... 3

I 申請書の構成について

種類	作成方法	作成者	内容	提出方法
<u>申請書情報ファイル</u>	本会 HP よりダウンロードした様式（Word 等）で作成 <u>(P.2)</u>	申請者	氏名・研究課題名等の基礎的な必要情報	【申請者】 全て揃えた後、申請機関が指定する期限までに、 <u>申請機関へ提出</u>
<u>申請内容ファイル</u>	本会 HP よりダウンロードした様式（Word 等）で作成 <u>(P.3)</u>	申請者	目的・方法、国際的な環境で研究することの意義・必要性、研究計画	※申請機関への提出方法については、担当する部局に確認してください。 【申請機関】 提出期限までに、特別研究員-（CPD）申請サイト <u>Proself</u> 上で提出（送信） ※期限までに全て揃わない場合、申請不可。
令和元年度特別研究員-CPD（国際競争力強化研究員）受入研究者による受入承諾書	本会 HP よりダウンロードした様式（Word 等）で作成 <u>(P.3)</u>	申請者および受入研究者	受入研究者による申請の承認	【申請者】 作成後、申請機関が指定する期限までに、 <u>紙媒体を申請機関へ提出</u>
令和元年度特別研究員-CPD（国際競争力強化研究員）特別研究員申請件数一覧（兼機関による受入承諾書）	本会 HP よりダウンロードした様式（Word 等）で作成 <u>(P.3)</u>	申請機関	申請機関による申請の承認	【申請機関】 提出期限までに、 <u>紙媒体で本会へ提出</u>
令和元年度特別研究員-CPD（国際競争力強化研究員）申請リスト				

申請は、電子申請システムを用いません。各様式を本会ホームページからダウンロードして作成してください。

Ⅱ <申請書情報ファイル>の入力について

- (1) <申請書情報ファイル>は、本会ホームページ(https://www.jsps.go.jp/j-pd/cpd_sin.html)よりダウンロードした電子ファイル (Word) で作成してください。
- (2) 以下、①～⑤に従って作成してください。

- ① 10ポイント以上の文字で記入してください。
- ② 日本語で記入してください。
- ③ 様式中の各項目について指定されたもの以外の項目を付け加えること、及び記入しない項目の省略等、様式の加工・変更はできません。
- ④ 所定の様式以外に新たに用紙を加えることやページ数の変更はできません。
- ⑤ 申請内容ファイルを含む申請書一式はモノクロ (グレースケール) 印刷を行い審査委員に送付するため、印刷した際、内容が不鮮明とならないよう留意してください。

注：上記に従わなかった場合には、書類不備のため、審査にあたり不利益を生じることがあります。

グレー：記入が不要な項目 黄色：必須入力項目

申請書上での番号	項目	入力要領
①	申請資格	「CPD」が記載されています。
②	書面合議・面接審査区分	平成31年度(2019年度)採用分特別研究員・PDに申請した際の、書面合議・面接審査区分を記入してください。
③	PD受付番号	平成31年度(2019年度)採用分特別研究員・PDに申請した際の、受付番号を記入してください。
④	CPD受付番号	記入不要です。
⑤	氏名(登録名)	今回の申請時点の登録名を記入してください。 登録名は、特別研究員採用者として公表する際など、通常特別研究員として本会で取り扱う際に使用する氏名です。32文字以内で入力してください。旧姓や通称名等を使用することも可能です。 ()を使用して旧姓を併記することなども可能です。特に制限はありません。 なお、和文証明書には原則登録名を表記します。
⑥	研究課題名	平成31年度(2019年度)採用分特別研究員・PDに申請した際の研究課題名を記入してください。研究課題名の変更は認められません。
⑦	生年月日	正確に入力してください。
⑧	海外渡航を希望する期間(主要渡航期間)	採用期間は2019年10月1日～2024年3月31日です。 うち、渡航期間は3年間です(この渡航を「主要渡航」と言います)。 渡航開始日は、2019年10月1日から2020年9月30日までの間です。 渡航終了日は遅くとも採用期間終了の6ヶ月前までにする必要があります。
⑨	渡航先国名	渡航先の国名を記入してください。
⑩	国内における受入研究者	現在の受入研究機関、受入研究者の職名、氏名を記入してください。
⑪	海外における受入研究者	<ul style="list-style-type: none"> ・できるだけ受入研究者本人と連絡をとり、受入について調整を始めてください。なお、主要渡航開始日40日前までに、受入研究者の署名入りの受入承諾書(受入を正式に承諾している旨の証明書)の提出を求めます。 ・氏名について、「FAMILY NAME」は全て大文字で、「First Name」及び「Middle Name」は最初の文字のみ大文字であとは小文字としてください(「-(半角ハイフン)」や半角スペースを文字の間に入れた場合、その後の最初の文字は大文字で表記されます)。 ・複数の研究機関を受入研究機関として申請書に記載することはできません。また、我が国の大学等学術研究機関が海外に設置する研究所等、または営利を目的とした民間研究所等を受入研究機関とすることはできません。「受入機関名」の「種別」欄にて、受入機関の該当する種別に○を付けてください。 <p>※受入研究者氏名・職名・受入機関名・受入部局名・受入機関名種別は「未定」とすることはできません。申請者が申請時点で希望する受入機関を記入してください。</p>

Ⅲ <申請内容ファイル>の作成について

(1)<申請内容ファイル>は、本会ホームページ(https://www.jsps.go.jp/j-pd/cpd_sin.html)よりダウンロードした電子ファイル (Word) で作成してください。

(2)以下、①～⑥に従って作成してください。

- ① 10ポイント以上の文字で記入してください。
- ② 日本語又は英語で記入してください。
- ③ 様式中の各項目について指定されたもの以外の項目を付け加えること、及び記入しない項目の省略等、様式の加工・変更はできません。
- ④ 所定の様式以外に新たに用紙を加えることやページ数の変更はできません。
- ⑤ 申請内容ファイルを含む申請書一式はモノクロ (グレースケール) 印刷を行い審査委員に送付するため、印刷した際、内容が不鮮明とならないよう留意してください。
- ⑥ 申請内容ファイルの PDF 化及びアップロードは以下の URL に示す推奨手順に則って行ってください。
推奨手順 : https://www.jsps.go.jp/j-pd/data/boshu/naiyo_pdfka.pdf

注 : 上記に従わなかった場合には、書類不備のため、審査にあたり不利益を生じることがあります。

Ⅳ 令和元年度採用分特別研究員-CPD (国際競争力強化研究員) 受入研究者による受入承諾書の作成について

(1) 令和元年度採用分特別研究員-CPD (国際競争力強化研究員) 受入研究者による受入承諾書は、本会ホームページ(https://www.jsps.go.jp/j-pd/cpd_sin.html)よりダウンロードした電子ファイル (Word) で作成してください。

(2) 申請するにあたっては受入研究者の承諾を得る必要があります。「令和元年度採用分特別研究員-CPD (国際競争力強化研究員) 受入研究者による受入承諾書」に「申請者所属部局」、「申請者登録名」を記入の上、受入研究者へ「所属・部局」、「職」、「氏名」の記入と押印を依頼してください。

(3) 作成が完了しましたら申請機関へ提出してください。